平成25年８月期　第３四半期決算短信［日本基準］（連結）

平成25年６月28日

上 場 会 社 名　　株式会社ヒマラヤ　　上場取引所　　東証一部・名証一部
コ ー ド 番 号　　７５１４　　ＵＲＬ　http://www.himaraya.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）野水　優治
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　（氏名）井上　卓郎　　ＴＥＬ　（058）271－6622

四半期報告書提出予定日　　平成25年７月12日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有・[無]
四半期決算説明会開催の有無　：　有・[無]

（百万円未満切捨て）

１．平成25年８月期第３四半期の連結業績（平成24年９月１日～平成25年５月31日）

（1）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年８月期第３四半期	48,941	6.7	1,780	26.5	1,858	33.1	874	32.7
24年８月期第３四半期	45,873	－	1,407	－	1,396	－	659	－

（注）包括利益　25年８月期第３四半期　984百万円（50.4%）　24年８月期第３四半期　654百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年８月期第３四半期	70	99	－	－
24年８月期第３四半期	53	90	－	－

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年８月期第３四半期	41,686	12,514	30.0
24年８月期	34,554	11,788	34.1

（参考）自己資本　25年８月期第３四半期　12,514百万円　24年８月期　11,788百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年８月期	－	6　00	－	12　00	18　00
25年８月期	－	9　00	－	――	――
25年８月期（予想）	――	――	――	9　00	18　00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有・[無]

３．平成25年８月期の連結業績予想（平成24年９月１日～平成25年８月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	66,000	7.1	2,400	14.4	2,400	14.0	1,350	49.9	109	57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有・[無]

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・[無]

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有・[無]

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： [有]・無
② ①以外の会計方針の変更 ： 有・[無]
③ 会計上の見積りの変更 ： [有]・無
④ 修正再表示 ： 有・[無]

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料Ｐ．２「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年８月期３Ｑ	12,320,787株	24年８月期	12,320,787株
② 期末自己株式数	25年８月期３Ｑ	156株	24年８月期	155株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年８月期３Ｑ	12,320,631株	24年８月期３Ｑ	12,227,508株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（金額単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額につきましては、従来、千円単位で記載しておりましたが、第１四半期連結会計期間および第１四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 1
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 1
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 1
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成24年９月１日～平成25年５月31日）における我が国の経済は、円高の継続が輸出環境を悪化させていたこと、完全失業率が若年層を中心として高い水準にあったことなどから厳しい状況が続いておりましたが、政権交代後の新政権による物価目標や金融政策発表による株価の上昇などを通して企業の業況判断が改善しつつあり、景気回復への期待感が高まっております。しかしながら、デフレ基調の改善にはまだ時間がかかると予想され、引き続き生活防衛意識の高まりにより個人消費は厳しい選別基準を伴うものになると注視しております。

当第３四半期連結累計期間における連結会社の売上げは、一般スポーツ用品はランニングブームに代表される健康志向の高まりが継続していることなどからシューズを中心に関連商品群が好調であったこと、2014年サッカーワールドカップ最終予選や2013年ワールドベースボールクラシックでの日本代表の活躍により市場が活性化したことなどから前年同期比107.5%となりました。ゴルフ用品は厳しい消費環境下、ゴルフクラブは一品単価の下落および価格競争の激化によりやや低調であったものの、シューズ・バッグ・ボールなどの周辺アイテムが順調に推移し、後半からゴルフウェアの動きも回復した結果、前年同期比101.3%となりました。スキー・スノーボード用品は市場が縮小傾向にありましたが、降雪に恵まれたシーズンとなったことに加え、スキー場や鉄道会社での集客キャンペーンが一定の成果を得たとみられることから需要が喚起され前年同期比100.5%となりました。アウトドア用品は富士山の世界文化遺産登録が確定的となったことなどを受けて、新規参入層の裾野が広がったことなどから、さらにアウトドアフィールド需要が活性化したこと、アウトドア系ブランドのタウンユースでのニーズの高まりが継続していることにより、前年同期比122.3%となりました。連結売上総利益率は11月後半からの気温が低く推移したことにより、冬物防寒衣料および冬物雑貨の売上げがシーズン初頭から好調であったこと、プライベートブランドでは、機能性を高めたウェア『爽The Body』（吸汗・速乾機能）、『温The Body』（保温・発熱機能）を中心に売上に寄与したことなどから37.8%となり、前年同期に比べ0.1ポイント上昇いたしました。

店舗については、株式会社ヒマラヤにて11店舗を出店し３店舗を閉店、株式会社ビーアンドディーにて３店舗を出店し１店舗を閉店したことにより、平成25年５月末時点で当社グループの店舗数は全国に株式会社ヒマラヤ108店舗、株式会社ビーアンドディー31店舗となり合計139店舗、売場面積は238,657㎡となりました。

販売費及び一般管理費については、新規出店時の一時費用および店舗運営費用全般の見直し、抑制を継続して実施した結果、当初計画に対して収益改善に寄与いたしました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における連結業績は売上高48,941百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益1,780百万円（前年同期比26.5%増）、経常利益1,858百万円（前年期比33.1%増）、四半期純利益874百万円（前年同期比32.7%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は26,815百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,271百万円増加いたしました。これは主に商品が4,782百万円増加したことによるものであります。固定資産は14,871百万円となり、前連結会計年度末に比べ860百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が500百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は41,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,132百万円増加いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は20,875百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,804百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が1,900百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が5,799百万円増加したことによるものであります。固定負債は8,297百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,601百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が1,515百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は29,172百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,406百万円増加いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は12,514百万円となり、前連結会計年度末に比べ725百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益874百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.0%（前連結会計年度末は34.1%）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年８月期の連結業績予想（平成24年９月１日～平成25年８月31日）につきましては、平成25年３月28日に「平成25年８月期　第２四半期決算短信［日本基準］（連結）」にて公表しました業績予想のとおりであり、変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年９月１日以後に取得した有形固定資産（附属設備以外の建物を除く。）について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第３四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年８月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,570	5,186
売掛金	785	1,432
商品	13,974	18,756
貯蔵品	19	9
繰延税金資産	308	392
その他	885	1,036
流動資産合計	20,544	26,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,886	5,008
土地	1,476	1,476
建設仮勘定	20	157
その他（純額）	546	788
有形固定資産合計	6,930	7,431
無形固定資産		
のれん	306	249
ソフトウエア	318	307
その他	48	48
無形固定資産合計	674	604
投資その他の資産		
投資有価証券	538	653
長期貸付金	697	884
差入保証金	3,769	4,013
繰延税金資産	635	701
その他	790	607
貸倒引当金	△24	△26
投資その他の資産合計	6,405	6,834
固定資産合計	14,010	14,871
資産合計	34,554	41,686

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年８月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,026	14,826
短期借入金	2,300	400
1年内償還予定の社債	80	30
1年内返済予定の長期借入金	2,560	3,152
リース債務	11	9
未払法人税等	496	514
賞与引当金	457	704
店舗閉鎖損失引当金	―	60
資産除去債務	15	27
その他	1,122	1,150
流動負債合計	16,070	20,875
固定負債		
社債	15	―
長期借入金	4,965	6,480
リース債務	13	5
役員退職慰労引当金	311	326
退職給付引当金	185	219
ポイント引当金	120	120
資産除去債務	930	986
その他	153	158
固定負債合計	6,695	8,297
負債合計	22,766	29,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,544	2,544
資本剰余金	4,004	4,004
利益剰余金	5,223	5,839
自己株式	△0	△0
株主資本合計	11,771	12,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16	126
繰延ヘッジ損益	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	16	126
純資産合計	11,788	12,514
負債純資産合計	34,554	41,686

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成24年５月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年５月31日）
売上高	45,873	48,941
売上原価	28,560	30,418
売上総利益	17,312	18,522
販売費及び一般管理費	15,905	16,741
営業利益	1,407	1,780
営業外収益		
受取利息	12	13
受取配当金	4	4
受取賃貸料	235	253
その他	80	99
営業外収益合計	333	371
営業外費用		
支払利息	67	56
不動産賃貸費用	219	229
その他	57	7
営業外費用合計	344	294
経常利益	1,396	1,858
特別利益		
移転補償金	188	40
特別利益合計	188	40
特別損失		
固定資産売却損	2	－
減損損失	78	212
店舗閉鎖損失	104	－
店舗閉鎖損失引当金繰入額	－	60
投資有価証券評価損	11	－
特別損失合計	197	273
税金等調整前四半期純利益	1,388	1,625
法人税、住民税及び事業税	657	906
法人税等調整額	71	△156
法人税等合計	729	750
少数株主損益調整前四半期純利益	659	874
四半期純利益	659	874

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成24年５月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	659	874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	109
繰延ヘッジ損益	0	0
その他の包括利益合計	△4	109
四半期包括利益	654	984
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	654	984
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。